

科目名		授業形態	担当教員名	
基礎視能矯正学Ⅱ		講義・演習	山本 雅美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
基礎視能矯正学Ⅱでは外眼筋の作用と眼球運動、輻湊・開散・AC/A比のメカニズムについて学びます。特に外眼筋の作用と眼球運動は、神経眼科学の基盤となります。また、輻湊・開散・AC/A比はメカニズムを理解した上で、実際に測定データを求め、そのデータの分析ができる能力を養います。				
授業の到達目標				
神経眼科学に発展できるよう外眼筋の作用と眼球運動の基本的知識を習得する。 視能矯正学・視能検査学に発展できるよう輻湊開散AC/A比の知識を習得するとともにデータ分析を行う ①外眼筋の作用と眼球運動について理解する。 ②輻湊開散AC/A比の知識を理解するとともにデータを検証し、考察を述べることができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス 外眼筋の単独作用①			
2	外眼筋の単独作用②			
3	単眼運動とその法則・両眼共同運動			
4	共同筋と拮抗筋			
5	外眼筋の神経支配・位置覚と自己受容器・神経筋の静止電位と活動電位・固視微動			
6	輻湊・開散と屈折、調節			
7	輻湊・開散の測定法			
8	輻湊・開散の障害			
9	輻湊・開散の検査①輻湊近点			
10	輻湊・開散の検査②融像性輻湊			
11	輻湊・開散の検査③調節性輻湊 AC/A比の定義・発達と加齢変化・種類・障害 測定法			
12	計算問題演習			
13	輻湊・開散の検査④近接性輻湊			
14	まとめ①			
15	まとめ②			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学第2版	丸尾敏夫 他編	文光堂		
視能矯正学	丸尾敏夫 編	金原出版		
視能学エキスパート 視能訓練学	若山暁美 他	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				